



配信日：2021. 4. 23

大和市役所 広報広聴課 市政PR戦略係
大和市下鶴間1-1-1
TEL：046-260-5314
FAX：046-261-4592

子供の読書活動優秀実践校として 市立上和田中学校が文部科学大臣表彰を受賞

令和3年度子供の読書活動優秀実践校として、大和市立上和田中学校（大和市上和田1314-1、犬塚克徳校長、生徒数366人）が文部科学大臣表彰を受賞しました。

文部科学省では、平成14年度から読書活動の推進に資するため、優れた取り組みなどを行っている学校、図書館および団体（個人）を表彰し、関係者の取り組みの意欲をさらに高め、活動内容の充実を図るとともに、広く国民の間に子どもの読書活動についての関心と理解を深めるよう努めています。

大和市立小・中学校がこの表彰を受けたのは平成23年度の桜丘小学校、平成24年度の林間小学校と南林間小学校、平成30年度の文ヶ岡小学校に続き、4度目（5校目）となります。また、中学校としては初めての受賞となります。

■上和田中学校の取り組み

普通教室規模の小さな図書館ですが、生徒の読書活動を支援する「読書センター・学習センター・情報センター」としての役割を意識したさまざまな取り組みが行われています。

図書館では、**学校司書による図書の効果的な展示紹介**が行われています。また、全校一斉に毎日の朝読書の時間を設けたり、**館外にも新着の本を並べたり**と、学校をあげて生徒の読書活動を推進しています。

生徒の居場所となる図書館をめざし、定期的にワークショップ（年6回）を開催することで、**図書館への来館生徒が増え、本の閲覧や貸し出しにつながりました。ワークショップでは、学校司書の助言を参考に、生徒が講師になるなど、生徒主体の活動を積極的に支援しています。**また、生徒の作成したイラストが掲示される等、生徒の日常生活に沿った親しみやすい図書館をめざしています。

このような取り組みにより、平成28年度と令和元年度を比較すると、生徒一人あたりの入館回数は約1.5倍、本の貸出冊数は約2.35倍、令和元年度の教科学習における一学級あたりの図書館活用回数は約3.5倍と、過去4年間で大幅に増加しており、生徒及び教員が積極的に学校図書館を活用するようになっています。

また、令和2年度当初における約2か月間の一斉臨時休業中においては、入館制限を設け

た上で図書館を開館するとともに、市立図書館から 50 冊の団体貸出を受け、生徒の読書活動を学校をあげて支えました。

●上和田中学校の学校図書館利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
入館回数 (生徒一人あたり)	18.4回	20.7回	20.8回	27.6回
本の貸出冊数 (生徒一人あたり)	5.2冊	5.6冊	7.7冊	12.2冊
学校図書館での 授業実践 (一学級あたり)	5.2回	4.2回	21.5回	18.4回



ワークショップミニツリー作成



ポップによる図書紹介3年



図書展示



新刊紹介